

6月18日のEX THEATER

ROPPONGIワンマン公演「約束の三年目 今ここから描き出す物語」
へ向けて…。SAY-LAパーソナルインタビュー、小椋妃奈乃編。



3年前の6月、SAY-

LAはワンマン公演の舞台上で、「3年後に日本武道館に立つことをみんなと約束します」と宣言。その言葉を現実にしようと精力的に活動が続けてきた。だが、3年間の日々の中、幾度と続いたメンバーの卒業や加入に伴う体制の変化。さらに、昨年以降に起きたコロナ禍による様々な制限により、当初の予定は大きく変更せざるを得なくなった。

あれから3年後となる6月18日(金)に、SAY-LAはEX THEATER

ROPPONGIを舞台にワンマン公演「約束の三年目 今ここから描き出す物語」を開催する。当初の予定とは異なるとはいえ、今もいろんな制約の多い活動環境の中、SAY-LAにとって一番大きな箱での単独公演への挑戦となるように、そこへ今のSAY-LAの勢いが示されている。

同公演に向け、メンバー7人が今の気持ちを語ってくれた。ここでは、1月に加入したばかりの新メンバー小椋妃奈乃の言葉をお届けしたい。

わたしは今、「SAY-LAの正統派を担当」とみずから名乗っています。だから、SAY-LAを知っている人たちにはもちろん。これからSAY-LAと出会う人たちにも、「SAY-LAの正統派担当はひなちだよ」と思ってもらえるくらいに知名度を上げたいです。

――妃奈乃さんがSAY-

LAのメンバーになって半年が経過しました。ここまでの日々はあっと言う間でした？

小椋 わたしのSAY-LAメンバーとしてのデビューライブが、1月4日 にTSUTAYA 0-EASTで行なわれたSAY-LAのワンマンライブのとき。それから半年経って、6月18日 にはEX THEATER ROPPONGIというとても大きな会場でのワンマン公演も決まっています。この半年間で、どれくらい成長できたのかを見せる場にもなるように、そこを楽しみにもしてるんですけど。ここまでの日々ですよ。本当に、忙しく過ぎた日々だったなと思っています。

――デビュー公演となったTSUTAYA 0-EASTでのワンマンライブでは途中から参加でしたけど、EX THEATER ROPPONGIでのワンマン公演にはステージにフル参戦になります。

小椋 デビューライブのための曲を覚えるのも必死でしたが、たくさんあるSAY-LAの楽曲の歌やダンスのフォーメーションを覚え続ける日々を今も送っています。メンバーになって間もない頃は、私たち(妃奈乃&ももちもも)がまだ楽曲を覚えきれてないことで、ライブで披露できる曲数にも限度があったことから落ち込んだりすることもありましたけど。レッスンのときはメンバーみなさん優しく教えてくださったように、そこはSAY-LAのメンバーになれてすごく良かったなと思っていますし、その期待へ応えられるように頑張り続けます。

――SAY-

LAは、日本武道館公演を目標に活動しています。妃奈乃さん自身も、何かしら目標があったほうがモチベーションは保ちやすいですか？

小椋 わたしがSAY-

LAのことを知ったのが、「日本武道館に向けてのメンバーを募集します」という告知を見てでした。アイドルグループさんによっては、とくに目標を決めることなくライブ活動をしていることもあるんですけど。SAY-

LAは、日本武道館を目指すと言っているように、とても高い目標を持って活動をしている姿を知って「すごいな!!」と思ったし、だからわたしもSAY-LAに入りたいと思いました。

実際にSAY-

LAのメンバーとして活動をしている今は、わたしもこのメンバーと一緒に日本武道館の舞台に立つことが夢や目標になっています。いつかのその日へ向けて着々を歩いていけるように、わたしも頑張ります。

――日本武道館を目指すんだという空気は、活動しながら日々感じていることですか？

小椋

はい、感じています。それがあから練習の中身も濃ければ、メンバーどうしても「ここの振りはこちら揃えよう」など細かいところのやりとりも含め、いつも一丸となってレッスンもライブ活動もしていけるんだと思います。

――SAY-

LAには、日本武道館公演を目指す想いを形にした「三年後の約束」という歌があります。妃奈乃さんは、この曲をどんな想いで受け止めています？

小椋

「三年後に日本武道館の舞台に立ちます」とステージ上で宣言したときのメンバーは、今はいずみん(藤沢泉美)さんしか残っていませんし、当時の目標にしていた三年後に日本武道館公演を実現する夢は叶いませんでした。だからSAY-LAとしては、今回のEX THEATER ROPPOINGI公演が、改めて日本武道館を目指すきっかけというか、再スタートのような場にもなるのかなとわたしは受け止めています。

じつは、(取材時点では)先日「三年後の約束」の振りを覚えたばかりなんですけど。わたしもこの曲を歌い踊りながら、三年前のSAY-LAのメンバーたちが思っていた気持ちを感じていたし、わたしも「今から三年後に日本武道館」じゃないけど、同じような気持ちを持って頑張っていきたいと「三年後の約束」を歌いながら思っていました。

――その気持ちを胸に、いつかSAY-LAとして日本武道館の舞台に…。

小椋 立ちたいです!!

――SAY-LAは、[6月18日](#) にEX THEATER

ROPPONGIを舞台にワンマン公演「約束の三年目 今ここから描き出す物語」を行ないます。公演が決まったとき、どんな気持ちでした?

小椋 加入して間もない頃に、今回のお話を聞いたんですけど。それまでEX THEATER ROPPOINGIという会場のことを知らなかったの、わたしは会場を調べるところから始めました。EX THEATER

ROPPONGIって、とても広い会場じゃないですか。当時のわたしはまだ加入したてで、まだまだ何も出来てない時期。あの頃はグループの雰囲気慣れるので精一杯でしたが、EX THEATER ROPPOINGIでのワンマン公演のことを聞いたことで、さらに「早くグループに慣れ、楽曲もどんどん自分のものにしていかなきゃ」という気持ちに駆られれば、以前にも増して日々のライブを大事にしながら気持ちを高め続けてきたし、今もその気持ちは変わらずにあることです。やっぱり、中途半端な状態でEX THEATER ROPPOINGIという大きな会場でのワンマンライブに出るわけにはいかないですからね。

――この日のライブの見どころも教えてください。

小椋 今回の公演では、今までのSAY-

LAがやってこなかった新しいことにチャレンジするから、そこに注目してほしいです。わたし個人に関してですけど、わたしがアイドル活動を始めたのがちょうど1年前頃になります。あの当時は、お客さんがぜんぜんいない中でのライブなどもたくさん経験していました。そんなわたしが、大勢の人たちの前でライブしてゆく姿を、当時のことを知っているわたしのファンたちに見てもらい、エモくなってほしいなという気持ちもあります。もちろん、それはSAY-

LAファンに向けても思っていること。わたしがデビューステージとして立ったTSUTAYA O-EASTでのワンマン公演のときは、サプライズでの登場ということから、まだ参加する曲数も限られていました。そこから半年経ってどれだけ成長できたかを見せる場にもなれば、デビューライブのときに、「わたしがSAY-

LAに入って良かったと、みなさんに思ってもらえるようになりたいです」と宣言したように、本当にそう思ってもらえるワンマンライブにしなきゃという気持ちを強く持っています。長くSAY-LAを応援しているファンの方の中には、「前のSAY-LAのほうが良かった」と思っている人たちもいると思います。でも、そういう人たちにこそ「今の7人のSAY-

LAも凄いんだぞ!!」という姿をしっかりと見せてゆくワンマンライブにしていきたいです。

――ここまで半年間、SAY-LAのメンバーとして活動してきた中、SAY-LA自体の印象も変わりました？

小椋 SAY-

LAの印象というよりも、わたし自身のアピールになってしまうんですけど。わたしは今、「SAY-LAの正統派を担当」とみずから名乗っています。だから、SAY-LAを知っている人たちにはもちろん。これからSAY-LAと出会う人たちにも、「SAY-LAの正統派担当はひなちだよ」と思ってもらえるくらいに知名度を上げていきたいし、とにかくいろんな人たちにSAY-LAを見てもらえるようになっていきたいです。

――SAY-LAのメンバーの中で、一番の正統派なんですね。

小椋 はい!!

――LIVE DVD BOX「Stage Libraries」が6月12日に発売になります。こちらには、2019年から[2021年1月](#)

に行われた5本のワンマンライブの様態を収録しています。こちらの見どころについてもひと言お願いします。

小椋 このDVD-BOXには、わたしが初めてSAY-

LAのメンバーとしてステージデビューを飾ったときの映像も入っています。正直、恥ずかしい気持ちもあるんですけど。初々しいわたしの姿も、ぜひ観てください。

――最後に、[6月18日](#)のEX THEATER ROPPONGI公演に向け、改めてひと言お願いします。

小椋 SAY-

LAのメンバーとしてフルでワンマン公演を行なうのは、わたしにとってこの日が初のように、言ってしまうえばSAY-

LAのメンバーとして初ワンマンに挑む気持ちです。とても大きな会場のように、今は不安な気持ちのほうが大きいですけど。メンバーみんな一丸となって、毎日ワンマン公演へ向けてのレッスンを行なえば、各メンバーすごく努力をしているように、その成果をすべて出し切れるように頑張りたいなと思っています。同時に、この半年間のわたしの頑張った姿の成果も、ぜひ観てもらいたいです。そして、今の7人のSAY-LAが、これからどんな風に成長していくのかを見守り続けてください。

TEXT:長澤智典

★インフォメーション★

レコチョク presents SAY-LA

EX THEATER ROPPONGI ワンマン

「約束の三年目 今ここから描き出す物語」

Supported by WIZY

【出演】 SAY-LA

【公演日】 [2021年6月18日\(金\)](#)

【会場名】 EX THEATER ROPPONGI

【時間】 開場 18:00/開演 19:00

【料金】 前売り SS席 全自由 ¥30,000-(税込/整理番号付/ドリンク代別/特典付)
S席 全自由 ¥10,000-(税込/整理番号付/ドリンク代別/特典付)
A席 全自由 ¥2,000-(税込/整理番号付/ドリンク代別)
C席(カメラ使用OK) 全自由 ¥15,000-
(税込 / 整理番号付 / ドリンク代別) C席は一般発売のみ
当日 未定

【主催】 NEXTRoad

【企画・制作】 I-GET

【協賛】 レコチョク

【一般お問い合わせ先】 ネクストロード 03-5114-7444 (平日14:00~18:00)

【チケット】

<https://eplus.jp/sayla/>

【入場順】

イープラス(整理番号順)→当日券

詳細は、以下へ。

<https://ameblo.jp/saylanews/entry-12669130422.html>

SAY-LA LIVE DVD BOX

「Stage Libraries」

2021年6月12日 発売

DVD 5枚収録

20,000円(税込)

IGETV-7

I-GET MUSIC

初回限定特別仕様

disc1 2021/1/4 渋谷0-EAST

disc2 2020/10/29 渋谷WWW

disc3 2020/1/2 渋谷0-EAST (Bonus Disc)

disc4 2019/8/10 渋谷STREAM HALL

disc5 2019/4/3 渋谷WWWX

「3000年に一度の正統派アイドル」 SAY-LA、2019年から2021年年始に行われたワンマンライブ全5本の模様を収録した豪華版！

購入は、I-GET ONLINE SHOPにて。

<https://iget.official.ec/>

<https://iget.official.ec/items/43192976>

SAY-LA Web

<http://www.say-la.jp/>

SAY-LA twitter

https://twitter.com/SAY_LA_info

SAY-LA NEWS BLOG

<https://ameblo.jp/saylanews>

SAY-LA 公式YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCuj7LzynR7CWTLG6KPSUEeg>

小椋妃奈乃 twitter

https://twitter.com/ogura_hinano

Generated by ふれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>